

事業概要【静波沿岸部への観光誘客と周遊促進拠点整備事業】

申請者	静岡県牧之原市					初回採択回	令和7年度第2回募集
事業計画期間	R7-R10年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	2,115,500千円 (5,000千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業	✓	インフラ整備事業	事業分野	地方経済の創生
目的・効果	・「海岸線とサーフィン」を活かしたエリアの活性化に、民間と連携して計画的に取り組み、海水浴場などの魅力や利便性を更に高めるとともに、プロや本格的にサーフィンをする人だけでなく、ビギナーやサーフィンを含めた海辺の環境を好きな人たちをメインターゲットとして、幅広く交流人口を呼び込む環境づくりを進める。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 既存の利用者やサービスと相性が良く、災害時には避難所となる、3階建ての飲食、温浴、交流が複合した施設を整備する。また、観光客や地域住民が移動手段として利用できる新たなモビリティを、周遊性を高めるために、地域情報が集約したアプリケーションと組み合わせ導入を行う。 【ソフト事業経費】 ・地域一体となって取り組むための、電動バイクや観光DXの導入に関するアクションプランの策定、中核施設整備に対する体制の具体化（委託料）5,000千円						
地域の多様な 主体の参画	公民連携での事業推進を図るため、市や関係する事業者による資産保有会社と運営管理会社を設立して、各自の出資や融資などによって事業に必要な資金を確保し、施設の整備や運営を行う。 金融機関は、市と連携協定を締結し、当事業の創出から運営までの継続した支援を行う。 また、静波地区沿岸部活性化協議会を開催し、地元や関係者で施設やモビリティの利活用などを協議する。					KPI (★は必須KPI) ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	★①地域における観光消費額 (+1,007,031千円) ②地域における宿泊収入(+69,000千円) ③エリア内の新規雇用による従業員の給与額 (+116,500千円) ④サーフポイントとしての認知度(サーフライフのランキング)(+7位)